

# 萌黄 (もえぎ) 通信



みなさん、お元気ですか？5月に入ってから、天候がやたらと不順ですね。毎朝5時近くに目覚ましをセットしているのですが、先日は、カミナリの音で早朝に目が覚

めました。5月にカミナリなんて、今まで経験した覚えが無いので、驚きと共に、やはり、異常気象の方を改めて心配しています。皆様も落雷や、最近多い竜巻には気を付けて下さいね。

## 「新東名を通過してきました。」

静岡の現場がありまして、初めて、いま話題の、新東名を通過してきました。と言っても新静岡～新清水の一区間だけですが・・・。その間にある、ネオパーサ清水と言うパーキングエリアによって、ちょっと散策してきましたが、今までの高速のパーキングエリアとは想像とは違って少し驚きでした。何と言っても、PAなのにサービスエリア並みの大きさです。また、トイレが高速道路とは思えないくらい

綺麗でした。その他には、ユナイテッド・アローズなどのショップがあるのも今までとは違う雰囲気が出ています。今度は、休日を使って、サービスエリア巡りでも楽しんでこようかなと思っています。



## 「オフィスビルのシールシミ抜き」

今月の石材メンテナンスは、ゴールデンウィーク中に施工を行った、あるオフィスビルからの現場からです。シール(コーキング)から出たシミで、石の目地回りが濃い濡れ色になってしまっています。今回の現場は、シミ抜きの量がかなり多いのと、短い期間しか施工が出来ないという、厳しい条件が重なり、シミ抜きと言うよりは、物理的にシミ抜を除去する工程となりました。

写真のように目地回りは、5ミリ以上のシミのはみ出しが出ています。いつもならば、シミ抜き施工の薬剤を使用し、トーチなどの火でシミ抜き剤の効果を高めてシミ抜き施工を行いたいのですが、今回は、火器使用が厳禁という条件が付きまして、溶剤と物理的な研磨施工のみのシミ抜き施工方法を取らざるを得なくなりました。シミの原因はシール材にあ

るので、出来る限り、シール材を削り落とし、再発しない様に、溶剤でシールを完全に溶かし切り、更に、面取り部分



シールシミ

にシールの残りカスが無いよう、機械を使用し物理的な除去をしていきます。合計で、300メートル以上のシミを抜く工事で、4日間しか弊社の工期が無いため、連泊で、6人の職人を東京から連れていきました。



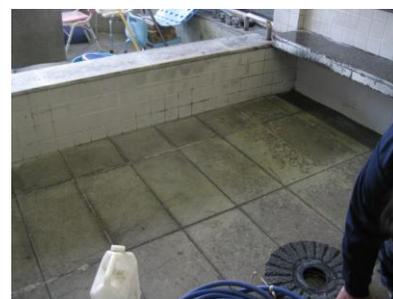
溶剤と機材でシミ抜き



シミ抜き施工後

## 「介護施設浴室の滑り止め施工」

石種は十和田石で滑りにくい材質なのですが、凝灰岩のため、吸水性があり、経年変化で皮脂や石鹸カスが石目に入り込んで、ヌメリが出て滑りやすくなってしまい、何とかならないかという依頼が来ました。介護施設の浴室ということもあり、汚れ除去洗浄に追加して、滑り止め加工を行いました。(詳細はHPのトップにも掲載しました。)



(編集後記) 東京の大学に行った娘が、平日の夜に、急に実家に帰ってきました。「今なら、電車で帰れるから実家に帰るね」というではありませんが・・・。とうとう、5月病になったと心配しまして、家中でオロオロしています。

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次 (ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F タスク内

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) [info@e-kands.jp](mailto:info@e-kands.jp)